

NEWS & EVENTS

オートメーションフェアで、スマート、セーフ(安全)、サステナブルな製造を紹介

昨年11月に米国カリフォルニア州アナハイムで開催された第18回オートメーションフェアには、世界中から8,000人近いお客様、ロックウェル・オートメーションのパートナー、アナリスト、およびメディアが集まりました。

このイベントの参加者は、工場全体の最適化、機械メーカーのパフォーマンス向上、およびサステナブルな生産を促進するために利用可能な最新のテクノロジーおよびソリューションを見ることができました。このグローバルなイベントには、100を超える出展者が参加し、フロア展示の他、ワークショップ、テクニカルセッション、産業フォーラム、ハンズオンラボなどが提供されました。

ロックウェル・オートメーションは、FactoryTalk® VantagePoint EMIおよびFactoryTalk Historian Machine Edition (ME)ソフトウェア、EtherNet/IP上の統合モーションソリューションのポートフォリオ、製造業者のエネルギー管理に対する「徹底的」なアプローチを支援する産業用エネルギー管理「グリーンプリント」など、幅広い製品およびサービスを発表しました。

オートメーションフェアに先立ち、ロックウェル・オートメーションはプロセス・ソリューション・ユーザ・グループ(PSUG)とセーフティ・オートメーション・フォーラムを開催しました。PSUGセッションには、30近い国々から、186の企業を代表する300人以上のお客様が参加しました。

セーフティ・オートメーション・フォーラムには200人以上が集まり、規格の変更、業界のトレンド、安全な機械設計について学びました。今回のフォーラムでは、議論を促進するためにツイッター、Facebook、LinkedInなどのソーシャルメディアを利用したこともあり、イベント後一週間に渡り意見が寄せられました。



今年のオートメーションフェアは、2010年11月3日~4日に、米国フロリダ州オーランドにあるオレンジ郡コンベンションセンターにて開催されます。参加希望の方は、ContactJP@ra.rockwell.comまでお問い合わせください。

ロックウェル・オートメーションが台湾の大手販売代理店と提携

ロックウェル・オートメーションは、グローバルなテクノロジー企業であるSolomon Technology Corporationとの提携により、台湾およびアジア太平洋地域でのグローバルな提供と現地サポート機能を拡張しています。

提携の条件により、台湾は台北、台中、高雄を含む3つの主要エリアに分割されます。この3つのエリアでSolomonがリーダーシップを取ることで、カスタマーサービスの機能強化に即座に効果が現れることが期待されます。

「この新たな提携により、最高水準のカスタマーサービスが提供され、お客様に多大な利益をもたらすと確信しています」と、ロックウェル・オートメーション、アジア太平洋地域社長であるケイラン・カールトンは述べています。

トピック

ロックウェル・オートメーションがハイチ地震被害の救援金を寄付

ハイチを襲った一連の地震による惨状を憂慮して、ロックウェル・オートメーションは災害救済のため、赤十字に150,000米ドルを寄付しました。さらに、それぞれ任意の救援団体への個人的な寄付を検討するよう呼びかけています。



ロックウェル・オートメーションが受賞者に

ロックウェル・オートメーションは、先日、以下の出版物から賞を授与されました。

- 『Control』誌の読者が、ロックウェル・オートメーションを34の産業および製品カテゴリで「Best in Control」の1位にランク付けしました。当社は、他のどのサプライヤよりも多く1位を獲得しました。

- ロックウェル・オートメーションは、『Control Design』誌の「2009 Reader's Choice Awards」において、ハードウェアおよびソフトウェアの19部門で1位を獲得しました。

- 『Control Engineering』誌の読者が、ロックウェル・オートメーションの5つの製品を、「Engineers' Choice Awards」に選びました。さらに、ロックウェル・オートメーションの北米ソリューションプロバイダであるStone Technologies and Interstates Control Systems社も、『Control Engineering』誌の「System Integrators of the Year」を受賞しました。

ロボット工学の革新に関する白書

ロックウェル・オートメーションの最新の白書では、テクノロジーの大きな進歩、およびロボット工学に関する国際的なガイドラインと、進化する安全基準の管理に関する見識を示しています。『International Safety Standards Keep Pace with Advances in Robotic Technology and Applications (ロボット工学のテクノロジーおよびアプリケーションの進化に合わせた国際的な安全基準)』では、新しい安全基準が初めて適用されるロボット工学とロボットシステムの大きな進歩について調査し、これらのテクノロジーがプラントの効率と生産性の向上に役立つと同時に、作業員の保護にも繋がる仕組みについて説明しています。また、ロボットシステムの安全保護における統合技術の役割の重要性についても説明し、ロボットアプリケーションとそれに伴う安全上の問題の今後の傾向に関する見識も示しています。